

令和6年度「アップルヒル」に係る事業報告書等評価結果

アップルヒルについては、株式会社アップルヒルが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和6年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和7年7月11日

施設名	アップルヒル
設置目的	消費者との交流による地場産品の開発、普及及び交流の展開を図るとともに、青森市及び交流圏域の情報の受発信基地として寄与するため設置しています。
所在地	青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定管理者	【名 称】株式会社アップルヒル 【代表者】代表取締役 佐藤 文一 【住 所】青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定期間	令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	- 施設管理責任者や法定設置義務がある防火管理者、食品衛生管理責任者、食品表示責任者を配置している。 - 職員の業績評価や自己申告制度を設け、雇用環境の向上に取り組んでいる。 - 人材育成方針に基づき、職場内研修の実施及び外部講習会等への参加に取り組んでいる。 - 各種保守点検業務を専門業者へ委託しているほか、職員による日常点検を実施している。 - 整備済みの緊急時連絡体制、危機管理マニュアルに基づき、消防訓練（5月、9月）、土砂災害避難訓練（6月、10月）を実施している。 - 自社の個人情報保護規程に基づき、顧客情報のデータ管理者の設置、各種資料の金庫への保管など適切に管理している。 - リサイクル箸の活用や節電、ごみの分別、食品ロス対策などの省エネ活動に積極的に取り組んでいる。 - 障がい者等への対応については、専用駐車スペースの確保や車イスの貸し出しのほか、必要に応じて施設内の移動介助を行っている。	○	
運営について	- 施設内への意見箱の設置や利用者アンケートの実施により、利用者の苦情や要望の把握に努め、速やかな改善対応に取り組んでいる。 - 各種イベントを開催しているほか、ホームページやFacebookを通じて積極的に情報発信するなど集客対策に取り組んでいる。 - 校外学習を積極的に受け入れ、観光りんご園でのりんごもぎ取り体験を行うなど、地域特産品を活用した教育活動に貢献している。	○	

事業実施結果について	令和6年度の施設来場者数は、令和5年度から1万人増の196万1千人、純売上高は、令和5年度から6,752千円増の430,012千円の実績となった。指定管理者においては、利用客の意見を踏まえた改善対応、魅力的なイベントの開催、校外学習の受け入れ、地域団体事業への参画など、積極的な事業実施により、施設及び地域の活性化に取り組んでいる。	○	
収支決算書について	・指定管理経費に指定管理以外の経費の混入はなく、歳入歳出については、適正に管理されている。 ・予算と決算に著しい乖離は見られない。 ・流動資産が流動負債を上回っており、バランスのよい状態が保たれている。	○	

【総合評価】	
全ての評価項目について適正に実施しており、大きな課題は見受けられない。 利用者からの要望に対して迅速かつ適切な対応が行われており、施設の状態・サービスについては良好である。また、積極的な業務改善や自主事業の実施により、売上は順調に回復傾向にある。 今後も引き続き利用者のニーズを捉えるとともに事業の検証や改善に努め、良好な施設運営に取り組んでいただきたい。	
【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】	
【担当課】 浪岡振興部地域づくり振興課 【電 話】 0172-62-1127 【メール】 n-chiiki@city.aomori.aomori.jp	